

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和5年7月20日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾 病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	25 週	26 週	27 週	28 週	警報レベル	注意報レベル	
	6月19日 ~ 6月25日	6月26日 ~ 7月2日	7月3日 ~ 7月9日	7月10日 ~ 7月16日	開始基準値	収束基準値	基準値
水痘	0	0	0	0	2	1	1
流行性耳下腺炎	1 0.50	0	0	0	6	2	3
感染性胃腸炎	7 3.50	6 3.00	4 2.00	14 7.00	20	12	-
手足口病	27 13.50	19 9.50	14 7.00	16 8.00	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	0	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	3 1.50	21 10.50	13 6.50	20 10.00	6	2	-
インフルエンザ#	1 0.33	0	0	0	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	11 3.67	22 7.33	19 6.33	46 15.33	-	-	-
咽頭結膜熱	0	3 1.50	0	1 0.50	3	1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	0	8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
RSウイルス感染症	0	0	0	0	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況)

◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	◎	○	-
備考	ヘルパンギーナ、手足口病	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所から

【 定点把握対象疾患 】

- ・新型コロナウイルス感染症は前週より9.00名増加し15.33名です。
- ・感染性胃腸炎は前週より5.00名増加し7.00名です。
- ・手足口病は前週より1.00名増加し8.00名となり、「警報レベル」継続中です。
- ・ヘルパンギーナは前週より3.50名増加し10.00名となり、「警報レベル」継続中です。

【 集団発生情報 】

新たな集団発生の報告はありません。

【 感染症コラム ~レジオネラ~ 】

- ・レジオネラ属菌による細菌感染症で、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器や循環水を利用した風呂等に入っている水のなかで菌が増殖し、それらをエアロゾルとして吸い込むことで感染します。人から人の感染はありません。
- ・感染すると肺炎を発症しやすく、全身倦怠感、頭痛などに始まり高熱、呼吸困難が見られるようになります。菌を吸い込んだ誰もが発症するわけではなく、基礎疾患がある高齢者や免疫力の低下している人で肺炎を起こす危険性が高いです。
- ・レジオネラ属菌に有効な抗生剤の投与を行います。
- ・容器や機械内の水を交換し洗浄する、低温又は高温に保つ等で環境を清浄に保ち、レジオネラ属菌の増殖を防ぎましょう。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 ☎0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>